

中古車購入のトラブル

「中古車を購入したが、購入直後なのにエンジンが停止する」「エンジンから異音がある」など中古車に不具合が発生し、修理費の負担などに関する相談が全国の消費生活センターへ多く寄せられています。

中古車は新車とは違い、使用状況や経年による劣化の状態など一台一品質が異なるので、さまざまな不具合が発生するリスクがあります。トラブルが起こった際、「保証付き」の車を契約している場合は、販売店へ無償修理を求めることができますが、「保証なし」の場合、原則として無償での修理を求めることはできません。しかし、故障の原因が、消費者が通常の注意を払っていても発見することができない、中古車に予想される通常の自然損耗とはいえない不具合（隠れた瑕疵）であれば、無償修理を求めることができる場合があります。

アドバイス

・中古車は自然損耗による不具合が起こる可能性があることを理解して購入しないといけません。しかし、消費者に性能の良し悪しを判断することは難しいため、信頼できる事業者

を探し、車体の状態や契約の内容などしっかりと確認し、納得して契約をしましょう。

・価格差はあっても、トラブルが起こった際の負担を避けるために、「保証付き」の中古車を選択した方が安心です。また、「保証付き」でも、保証対象となる部位や期間、費用の制限がある場合があるので、販売店に確認しましょう。

・インターネットで中古車を購入する場合、画像では分からない不具合がある可能性があります。エアコンの状態やシートへの座り心地、車内の臭いなどは、現物を確認しないと分かりません。販売店が遠方でも、車の状態を実際に確認してから契約することをおすすめします。

消費生活センター

毎週月～金曜日（年末年始、祝日を除く）

午前9時30分～午後4時

（正午～午後1時は昼休み）

※予約申し込み不要・無料

※電話での相談も受け付けています

（☎内線3488まで）

場所 市役所2階消費生活相談室

弁護士による多重債務
無料法律相談

毎月第3木曜日

（祝日の場合翌週第4木曜日）

午後1時～4時（一人30分程度）

※予約申し込みが必要です。

（問い合わせ・相談予約申し込み）

産業振興課 商工・農政係
（☎内線440）

地球にやさしいエコライフ 163



春を告げる生き物

皆さんは「春の生き物」と聞いてどんな生き物を思い浮かべますか？トノサマガエル、ウグイス、モンシロチョウ……。今回は一般的にはあまり知られていませんが、春になると現れる魅力的な身近な生き物たちを紹介します。



ピロードツリアブ

ふかふかの体毛をピロードに見立てて名付けられた、3月ごろに姿を現すアブです。大きさは8～12mm、日当たりのよい草地や林のまわりに生息しています。アブは「怖い」「刺される」など嫌われがちですが、長い口先を使い、ホバリング（停止飛行）しながら花の蜜を吸う姿は、まるで宙に浮かぶ小さなぬいぐるみのようです。

イタドリハムシ

多年草のイタドリの葉を食べる、3月ごろに姿を現す鮮やかな斑紋の甲虫です。大きさは7.5～9.5mmで、草地を好みます。陽光を浴びながら、葉をよじ登ったり降りたり、葉裏に隠れたり、春を満喫している姿は、まるで葉上の動く宝石のようです。



この2つの生き物以外にも、春になると現れたり、春特有の活動をしたりする生き物がたくさんいます。春を感じる素敵な出会いを求めて、出かけてみませんか？

紹介した生き物は
太宰府市民の森にもいるよ！



監修：一般社団法人まほろば自然学校 岩熊志保
問い合わせ 環境課 環境保全係（内線307）